

所 報

題字：武田満之校長（平成9年、野幌中学校）

第161号 令和3年7月20日

江別市教育研究所所報

江別市高砂町 24-6 TEL381-1058

（主な内容）

- ・ 第1回小学校外国語教育指導連絡協議会
- ・ 令和3年度夏期セミナー実施計画

第1回小学校外国語教育指導連絡協議会を開催

7月15日（木）に、延期となっていた今年度第1回目の小学校外国語教育指導連絡協議会が開催されました。教育研究所長の西田昌平教育部長の挨拶に続き、今年度の組織体制が確認されましたが、会長に上江別小学校の吉田光岐校長、副会長に江別第二小学校山田潮教頭が選任されました。

協議では、今年度の事業計画を確認し、①コロナ禍で各校教科指導においてどのような配慮がなされているのか、②指導において抱えている不安、気になっている点、③指導連絡協議会で他校と情報交換したいことや話題に取り上げたいことについて、事前に集約したものを使って意見交流が持たれました。



指導連絡協議会の様子

① コロナ禍での各校における指導の工夫

- ・ 思うように発声したり、歌を歌ったりすることはできないが、コミュニケーションが大切な教科なので、できる範囲で隣同士や対教師との活動で交流の時間を確保
- ・ ハイタッチや握手、教室内を歩き回る交流等、身体接触をさけ密にならない環境づくりの徹底
- ・ マスク着用を前提にしながら、アルファベットを体で表現する人文字活動や、アルファベットかるたをするなど、楽しみながら外国語を定着させる指導の実施
- ・ コミュニケーションの場面では、マスク＋フェイスシールドを併用し、声の大きさを控えさせ交流

② 指導において抱えている不安、気になっている点

- ・ 新型コロナウイルス感染症がさらに拡大し、活動制限がより厳しくなった場合、交流や対話活動等（コミュニケーション能力の育成）、教育活動がどこまでできるのかが不安
- ・ 活動制限によりアクティビティの減少で座学が増えるなど、外国語活動の楽しさが半減することで、子どもたちの興味関心が薄れないか
- ・ 今後、オンライン授業になることがあれば、授業をどうやっていけばいいのかが不安（授業構成）
- ・ 活動に制限のある中、評価項目にある「主体的に学習に取り組む態度」等、どのように見取りを進めていくのか
- ・ 会話や言葉だけではなく、子どもたちの国際感覚（グローバル化）を高めるよう文化の違いを教えたり、尊重し合うような学習も意識した指導が大切

③ 他校と情報交換したいことや話題に取り上げたいこと

- ・ 教科指導で、担任以外のサポート体制はどうなっているのか
- ・ 昨年度の評価について（5, 6年生は評価項目に基づいての評価になるが、外国語活動として取り組んでいるその他の学年の評価をどのようにつけているのか）
- ・ 制限の多い教育活動で、関心を高める工夫として、どんな効果的な取組を進めているのか（感染症対策含）
- ・ 特別支援学級における指導の工夫や、指導上の課題点について

特に、学習効果を高める指導の共有化を図るALTとの事前打合せの充実や、学習単位の中で身に付けさせる目標の明確化、学校間格差を解消する評価規準の作成など、市内での課題となっている点について協議が進められていました。

第2回 所員会議の実施について

7月6日（火）に、江別教育研究所の第2回目となる所員会議が開催されました。第1回目の所員会議がコロナ感染症の拡大に伴い、感染リスクを避けるため議案書等の配付による書面会議となっていたが、第2回目の会議でも安全対策を優先させる対応を取り、オンラインによるリモート会議での実施となりました。

会議では、夏休みに実施される江別市教職員会セミナー（江別市の教育目標の達成と多様化する教育課題解決のため、専門的知識や実践的指導力等の向上を図ることを目的に実施）に向けての役割分担や、9月に実施される意識調査（児童生徒や保護者、教職員の意識調査を行い、経年変化や実態をつかむ中で学校教育や家庭教育に役立てることを目的に実施）の今年度質問項目について協議が進められました。

初めての試みとなるオンラインでのリモート会議となりましたが、所員の皆さんのご協力により、スムーズに協議が進められる会議となりました。今回話し合われた内容については、文章やメール等で各校に今後お知らせが届き、協力を願うこととなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



リモートで行われた第2回所員会議の様子

<夏季セミナーの日程について>

9:15 9:30		11:30 13:15 13:30			15:30
7/26 (月)	受付	開会式【教育長挨拶】 【講義・演習】 ①「今日的な教育課題」 北海道立教育研究所 研究主幹 飯田 俊郎 氏 市民会館37号室 《50名》		受付	【講義・演習】 ②「特別支援教育」 札幌学院大学 心理学部臨床心理学科 教授 大宮 秀淑 氏 市民会館37号室 《50名》
7/27 (火)	受付	【講義・演習】 ③「QUの活用と学級経営」 北翔大学 学長 山谷 敬三郎 教授 市民会館37号室 《50名》		受付	【講義・演習】 ④「小中一貫教育」 北翔大学 教授 西出 勉 氏 江別第二小学校 酒井寛史主幹教諭 江別第二中学校 森野泰宏主幹教諭 市民会館37号室 《50名》
7/29 (木)	受付	【講義・見学】 ⑤「アイヌ民族の歴史と文化」 北海道博物館学芸副館長 アイヌ民族文化研究センター長 小川 正人 氏 北海道博物館 《50名》		受付	【講義・演習】 ⑥「(仮)不登校対策」 江別市教育委員会教育支援課 S S W 田村 千波 氏 少年指導センター専任指導員 川村 佳広 氏 市民会館37号室 《50名》

今年度の夏期セミナーは、新型コロナウイルス感染症対策として、例年よりも規模を縮小し、上記の6つの講座を計画させて頂きました。併せて各講座、過密な状況避けるため人数制限を加え、50名以内での実施となります。

また、その他の対策として、マスク着用による講座への参加や会場での検温など、夏季セミナーの成功に向けお願いすることが多く出てくると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。